



# 四季 ~四中の季節~

第7号 (10月)

『正しく学び 自他を尊重し たくましく生きる力を育み ふるさとと共に歩む』

令和7年10月7日発行

校長 関 勝 志

〒187-0045

小平市学園西町1-3-1

☎ 042 (341) 4344

Mail [gakkou@34.kodaira.ed.jp](mailto:gakkou@34.kodaira.ed.jp)

## 四中生の活躍・卒業生の活躍

ようやく秋が感じられるようになりました。この時期は各地でお祭りが行われています。9月28日(日)に、学園西町小平神明宮の例大祭が行われ、神輿巡業にバスケット部男女22名が参加しました。地域の伝統文化継承の一端を担うことができ、地域の方々からは感謝の言葉をたくさんいただきました。来年はさらに多くの生徒が活躍することを期待します。

10月2日(木)に、ルネこだいらにおいて創立60周年記念合唱コンクールを開催しました。例年よりも短い練習期間でしたが、そんなことを感じさせない素晴らしい歌声が響き渡りました。スローガン「結唱」のとおり、雪の結晶のように美しく、努力の結晶と言える合唱コンクールでした。どのクラスもこの世界にたった一つしかない「オンリーワンの合唱」を披露しました。とりわけ3年生の学年合唱「大地讃頌」はすごかった。

多くの保護者と地域の皆様に生徒たちの歌声をお聴きいただくことができ、とてもうれしいです。きっと幸せな気分になっていただけたのではないかと思います。また、今年も多くのPTA保護者の皆様に受付や会場整理、報道等で協力いただき、ありがとうございました。

9月26日(金)は、本校の開校記念日でした。朝礼で、生徒たちに小平四中の始まりについて話しました。小平四中は、小平一中の生徒数と学級の増加に伴い、分校として、1965年(昭和40年)に開校しました。東京オリンピックの翌年です。玉川上水と雑木林、そして茶畑に囲まれた自然豊かな場所に、小平市の中学校としては最初の鉄筋校舎が建設されました。しかし、生徒の机や椅子は一中で余ったお古を使用し、ピアノもオルガンもなく、入学式の歌唱伴奏はピアノを借りて行いました。

開校時、3年生は一人もいませんでした。172名の2年生だけで始業式を行い、翌日の入学式で170名の新入生を迎えました。男子163名、女子179名、計342名、1年4学級、2年4学級、計8学級が小平四中の始まりです。開校以来、60年の間に生徒数はどんどん増加し、1975年(昭和50年)には生徒数1,000名、29学級のマンモス校になりました。卒業生は12,825名を数え、各方面でご活躍されています。

その中でも、スポーツ界で活躍されている卒業生を紹介します。

中田久美さんは、昭和56年3月卒、第15期の卒業生です。中田さんは、史上最年少の15歳(中学3年生)でバレーボール全日本代表に選出され、その後も日本代表として三度オリンピックに出場しました。日本代表監督としてもご活躍され、いまはSVリーグのSAGA久光スプリングスで監督をされています。

小田倉真さんは、平成21年3月卒、第43期の卒業生です。鉄人レースと呼ばれる過酷な競技、トライアスロンで、東京オリンピックとパリオリンピックに日本代表として出場しました。パリオリンピックのときは小平市役所で壮行会が行われ、四中生徒会も参加しました。昨年12月に競技を引退されました。

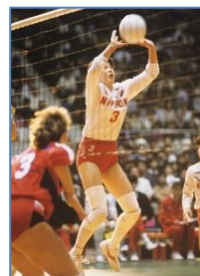
勝くるみさんは、令和2年3月卒、第54期の卒業生です。筑波大学3年生で陸上競技の800mで活躍されています。先日、日本で開催された世界陸上女子800mの日本代表を選考する日本選手権においては、優勝した久保凜選手と競り合い、惜しくも3位でした。

勝さんは、小平四中に在学中、自主練として毎朝校庭を走っていました。5000m(校庭25周)をかなりのハイペースで走る姿は、校長室から見ていて「すごいな」といつも感じていました。そのときのことについてご本人から話を伺いました。「きつかったけど、強くなりたいという気持ちと朝練で走ると決めたことを自分から投げ出したくない」という気持ちで続けたそうです。持って生まれた資質もあると思いますが、「継続は力なり」を実現し、全国中学校陸上競技選手権大会800mでは6位に入賞しました。

勝さんの今後の活躍が楽しみです。応援したいと思います。

ここで紹介した卒業生以外にも、スポーツに限らず、様々な世界で活躍している卒業生はたくさんいます。生徒たちには、先輩たちの努力や活躍を誇りに思うとともに、自分の道をしっかり歩いてほしいと思います。

校長 関 勝 志



## ■体験学習の日■

10月18日(土)は「体験学習の日」です。本校ではキャリア教育の一環として、学年ごとのプランで体験学習を実施します。この取組も4年目となりました。生徒が様々な体験から多くのものを吸収してくれることを期待しています。

### 【1年生】

1年生は夏休みの宿題に「職業インタビュー」を行いました。どのような職業があるか、身近な大人に聞いてみようという段階からスタートしています。さらに将来や進路を考えるきっかけづくりとして、立川市にある東京ビューティー&ブライダル専門学校のご協力をいただき、「お仕事体験」を実施いたします。

この体験学習では保育や医療、調理や介護、美容やブライダルなどの多様なコースから3つの仕事を選び、体験します。今回の「お仕事体験」を通して、世の中にある職業について知ることの他、働くことの意義や大切さについて考え、将来迎える進路選択において役立てられたらと思います。

また、体験を通してコミュニケーション能力を高め、社会人としての言葉遣いや振る舞いを学び、来年度の「職場体験」へとつなげていきたいと考えております。

### 【2年生】

2年生の体験学習では、『生徒が防災行動力を身に付ける』、『地域住民の一員として中学生にもできる防災活動を体験し、意識を高める』ことを目的として地域合同総合防災訓練を行います。

今年度も小平市防災危機管理課、陸上自衛隊小平学校、小平消防署、消防団第2分団、避難所開設準備委員会、緊急初動要員の皆様のご協力をいただき実施します。クラスごとに①「生き残る」をテーマにクイズ形式で知識を学ぶ、②体育館が避難所になったと想定した避難所設営体験、③傷病者の応急手当と担架等による運搬法の学習、④仮設トイレの組み立てと利用法の学習、⑤心肺蘇生・AEDの操作法の学習、⑥消火器による初期消火と煙ハウス体験、⑦保護者に炊き出しをしていただき非常食(アルファ米)の試食、と多くの体験を通じた本格的な訓練となります。

この貴重な体験を通して、どんな状況にも冷静に対応し、「自分の町は自分で守る」という防災意識を高めることができる実りある1日にしたいと思います。

### 【3年生】

3年生はソニー生命保険のライフプランナーの方々をお招きし、「ライフプランニング」の授業を受けます。ライフプランニングとは、人生におけるお金の流れを計画する「生涯の生活設計」のことです。昨年までの授業では、生きていくためにはどれくらいのお金が必要なのか、生活費や教育費、お小遣い、レジャー、社会保険、税金などについてや、「賃貸マンションに住むか、戸建て住宅を購入するか」を自分たちで選択したり、こどもの進路を保護者の立場から考えたりしました。卒業後と将来の進路について具体的に考えている3年生にとって、お金のことを考えることはとても大切です。将来設計に役立つ有意義な時間になればと思います。

## ■合唱コンクールへのご協力のお礼■

10月2日(木)に開催しました創立60周年記念合唱コンクールでは、会場に多くの保護者の皆様、ご来賓や地域の皆様にお越しいただき、来場者数は826名でした。ありがとうございました。

地域の方の中には、この四中の行事を楽しみにしてくださり、毎年足を運んでくれるご高齢の方がいます。「毎年来るのが楽しみ。大地讃頌が素晴らしいわ、感動する」と、お帰りの際にお声がけいただきました。生徒たちの真剣に取り組む姿、圧巻の歌声。四中の生徒がつくる素晴らしい行事の一つです。前年度を超える行事を目指す子どもたちの姿勢は、素晴らしいものがあり誇りに思います。

また、いつも四中の行事を支えていただいておりますPTA会長ならびにボランティア委員長はじめ、多くの保護者の皆様にご協力いただきました。当日までに受付体制や動線の確認などすべてご提案いただきお力添えいただきました。今年度は閉会後の舞台上の撤収作業のご相談も快く引き受けてくださり、当日はたくさんのお母さん方に力仕事のご協力をいただきました。四中の行事や取組はいつも保護者の皆様の支えをもらって成り立っています。子どもたちがここまで素晴らしい行事を作りあげてくれる原動力には、教員と生徒と一緒に参加し協力してくれる保護者の皆様の力がとても大きいです。そこも四中の素晴らしさであり、誇りであると感じています。

## ■生徒の活躍■

<陸上競技部> 第78回東京都中学校支部対抗陸上競技大会出場者 ※小平市代表として選出

2年男子1500m 澤木基宏 3年女子100m 藤井日菜乃 2年女子800m 倉科幸佳

2年女子走高跳 木村友実子 1年女子100m 竹島さき 1・2年女子走幅跳 伊藤かほ / 蒲池綾香

<テニス> 第8ブロック新人テニス選手権大会 男子ダブルス 優勝 吉田龍之介・木野佑都 組

## 【11月の行事予定】

4~5日	三者面談(3年)	7~11日	放課後学習教室	20日	卒業生座談会/中央委員会
5日	小・中連携の日	12~14日	期末考査	21日	記念式典準備
7日	60周年記念講演会	17日	全校朝礼/避難訓練	22日	[祝]創立60周年記念式典
	「言葉の力を学ぼう」	19日	専門委員会	25日	Ⅱ期時間割開始